

## 雇用創出型テレワークの進捗状況

## 1 ワーカー研修

今後、テレワークによる業務受注に向けて、必要になるPCスキルを身に付けることを目的に2種類（基礎編・応用編）の研修を行っている。

## 【基礎編】

目的	テレワークで実施できる仕事を受注するために、PCの基礎的な操作方法と、標準的なOfficeソフトの操作方法の研修を用意し、ワーカーの育成を図る。
業務受託者	株式会社TOSYS（業務の再委託先：株式会社すきこそじょうず）
研修参加者数	9名（立科町テレワーク推進事業においてワーカー登録を行った住民）
研修開催回数	平成30年2月から3月まで週に2回（計16回）
研修時間	1回の講義に付き、約2時間
研修内容	○Windows基礎（2回）、Word基礎（6回）、Excel基礎（8回）

## 【応用編】

目的	テレワークで実施でき、労働単価が高い仕事を受注するために、デザイン系ソフトウェアの研修を用意し、PCのスキルアップを図る。
業務受託者	株式会社フィールドデザイン
研修参加者数	5名（基礎研修を受けているワーカーの中から希望者を募った）
研修開催回数	平成30年2月から3月まで週に2回（計16回）
研修時間	1回の講義に付き、約2時間
研修内容	立科町企画課から一般財団法人塩尻市振興公社を通じてワーカーに依頼する「おためしたてしな開発合宿開催支援事業」のウェブサイト制作業務を題材にして、以下の内容を含む研修を実施。 ①ウェブサイトのディレクション技術 ②コンテンツ（画像、文章等）の作成技術 ③DTPソフトウェア（Illustrator, Photoshop, Lightroom等）の操作 ④ウェブサイトの制作方法 ⑤制作したウェブサイトのプレゼンテーション方法



## 2 障がい者ワーカーの確保

社会福祉協議会を中心として、当事業に参画可能な障がい者ワーカーの掘り起しに取組み始めている。